

視覚でわかる！100均で手作り

# はじめてのお金学習教材

---

おうちで練習して、そのままお店へ

PDF教材 | 作成：こたや

視覚でわかる はじめてのお金学習教材



## この教材でできること

---

- ・ お金の種類（硬貨に限る）を楽しく覚えられます
- ・ 金額を見て「同じ金額を作る」練習ができます
- ・ 買い物の流れをおうちでくり返し練習できます
- ・ 「払う → 受け取る」の経験を安心して積めます
- ・ 実際のお買い物への不安を減らすことができます

## 対象のお子さん

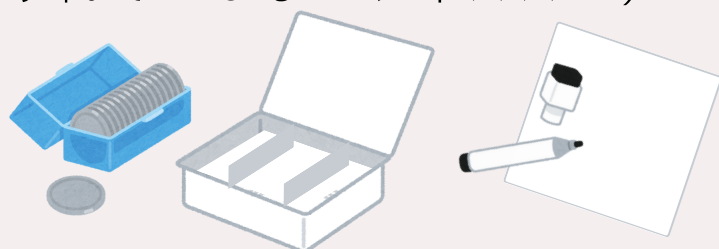
---

- ・ お金の学習がこれから
- ・ 買い物に不安がある
- ・ おうちでゆっくり練習したい

この教材を使う前に、以下のものをご用意ください

準備するもの（すべて100円ショップでそろいます）

- ・ 仕切り付きケース  
（蓋付きで中が3つに仕切られているものがオススメ）
- ・ 硬貨ケース
- ・ マグネットシート
- ・ ホワイトボードマーカー
- ・ 硬貨（1円・5円・10円・50円・100円・500円）



※ご家庭にあるもので代用してもOKです。

※無理にすべて揃える必要はありません。

あると便利なもの（任意）

- ・ 小さな箱やトレー（お金を入れる用）
- ・ お菓子やおもちゃなど「買い物役」になるもの
- ・ 電卓
- ・ 本物のお財布

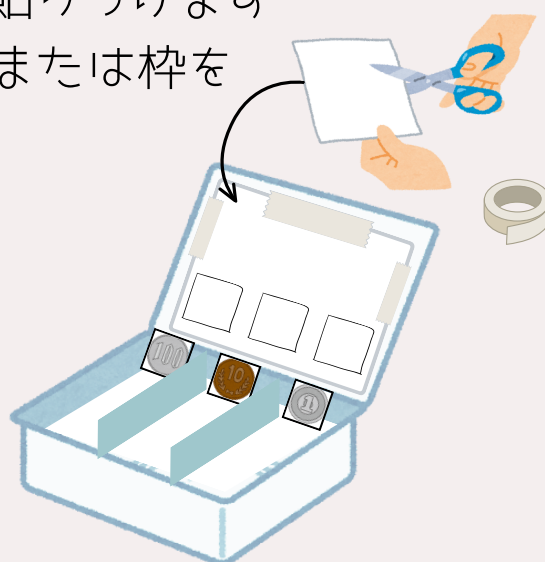


## 教材の作り方

### STEP1

ケースにマグネットシートを貼ります

- ・ 仕切り付きケースのフタの内側に合うようにマグネットシートを切って貼りつけます
- ・ 3つの仕切りに合わせて線または枠を書いて区切ります



### STEP2

硬貨の種類を表示します

- ・ 100円
- ・ 10円
- ・ 1円

それぞれの場所がひと目でわかるように

硬貨の絵や文字を仕切りの中に貼ります

500円・50円・5円は慣れてきてから追加します

※すべて表示する必要はありません

※お子さんに合わせて数を減らしてOKです



### STEP3

書いて、数えて、入れる準備完了

- ・ 買い物金額をホワイトボードマーカーで書きます
  - ・ 数字を見ながら必要な枚数の硬貨をケースに入れます
- ※きれいに作る必要はありません  
※お子さんと一緒に作ってもOKです

## つかいかた（おうちで練習 → おみせで実践）

### ① おうちで練習します

- ・ お菓子やおもちやをいくつか用意します
- ・ 金額を紙やケースに書いてあげます
- ・ 数字を見ながら 必要な枚数の硬貨をケースに入れます
  - 👉 はじめは「正しくできること」より やってみることを大切にします

### ② くり返してなれていきます

- ・ 同じ金額を何度かやってみる
- ・ 10円だけ / 100円だけなど硬貨をしばって練習してもOK
- ・ できたら「できたね」と声をかけます
  - 👉 あからなくなったらすぐ手伝ってOKです

### ③ おみせで使ってみます

- ・ すいている時間帯をえらびます
- ・ 商品を選んで金額をフタの内側にペツで書きます
- ・ 数字を見ながら硬貨をケースに入れます
- ・ ケースのお金をそのまま持ってレジへ行きます
- ・ 精算機に入れてお買い物します
  - 👉 時間がかかっても大丈夫!できた経験が 自信につながります

※うまくいかない日は、おうち練習に戻ってOK

※できるところまでで大丈夫です



## うまくいかないときのヒント

---

### ① 人が多い場所だと集中できない

- ・ お店が混んでいるとまわりが気になってうまくできないことがあります

👉 すいている時間帯をえらぶ

👉 むずかしい日は おうち練習に戻ってOKです

### ② 5円・50円・500円がわかりにくい

- ・ 硬貨の区別が まだむずかしい時期は 足りないと思っ困ってしまうことがあります

👉 はじめは100円だけ、10円だけなどしぼって練習します

👉 わからないときはすぐ手伝って大丈夫です

### ③ やる気が出ない日もあります

- ・ 「わからない」「苦手」気持ち強い日は、やりたくなくなることもあります

👉 金額は大人が書いてあげます

👉 正しくできることよりやってみることを大切にします

※この教材は「できるようにさせる」ためではなく安心して経験を積むための教材です。できるところまで大丈夫です。